

Lion
IWATE

2018. **1**

332-B 地区 アクティビティスローガン
かたい絆に思いを込めて、We Serve



新年のご挨拶

332-B地区ガバナー L. 森谷 潤
(住田LC)

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、お慶びを申し上げます。昨年7月にシカゴ国際大会の閉会式において前ガバナーである金野名誉顧問からエレクトリボンを取っていただき、ガバナーとしてスタートしてから早、半年が経過致しました。年頭に当たり、自らが立てた重点目標を振り返りながら、果たして目標の進捗度はいかばかりかと、自己診断をさせていただいております。8月3日1R1Zから始まりました公式訪問では、各地で大変な歓迎をいただき感謝に堪えません。親しく皆様方とお話出来る絶好の機会は、公式訪問であることを再認識させていただきました。また、その場で会員の皆さんにお願いし、特に訴えて参りましたのは会員拡大の件でございます。このことについては、10月23日に緊急に「地区内会長会議」を招集し、クラブ会長とゾーンチェアパーソンの皆様にお集まりいただき、現況報告と私からのお願いを申し上げます。お忙しい中、ほぼ全てのクラブの皆さんにお集まりいただき、ありがとうございました。

私はガバナーとして地区内の各クラブの歴史や、活動の情報を勉強させていただきましたが、その一つ一つが感動の連続でした。例えば各クラブが当たり前のように行っている献血推進運動、この地道な活動の集まりが大きなものとなり、昨年の実績では日本の献血全体の13.2%が我々ライオンズクラブの活動によって行われており、また岩手県においては、それが20%以上に上ることに気づかされた時、会員の皆様の地道な奉仕活動の努力に対し頭が下がり、私は改めて自らがライオンの一人であることに大きな誇りを感じました。

毎月ライオン岩手に掲載されるアクティビティの数々、例えば様々な青少年の健全育成活動、地域に対する社会奉仕活動など数え上げればキリがないほどの素晴らしい事業を我々ライオンズクラブは行っております。

皆さん、仲間が増えれば元気が出ますし、何よりも楽しいクラブ運営ができます。「アスクワン」は永遠に現在進行形であります。どうか会員拡大10%増に向けて更なるご努力をお願い致します。

日本ライオンズのデータを見ますと会員数の中で女性会員の比率が332-B地区は33.9%になり現在、比率の上で堂々と全国第二位になっております。この女性の方々の活躍の場が少ないと言われて参りましたが、ここまで高まった女性会員の方々のパワーを活用させていただき、ライオンズの大きな力にさせていただかなければなりません。そこで、女性会員の方々の情報交換や仲間づくりを目的に、FWTコーディネーターの方々を中心に、昨年10月12日に宮古で東北の6準地区と連動で、複合の「FWTフェスタ」を開催致しました。お忙しい中、東北地区のほとんどのガバナーが集まり、各地から100名を超す女性会員の皆さんが、万難を排して集まっていただきました。今後の女性会員の活動の、大きなきっかけとなるものと期待を申し上げます。

ライオンズクラブは100年が経過し、新しい時代に対応すべく組織の大変革が行われようとしております。また、日本ライオンズも任意団体から一般社団法人格に大きく模様替えを致しました。会員の皆さんには目新しい役職の多さに戸惑うことが多いとは思いますが、我々は、すでに素晴らしい奉仕活動を行って参りました。仲間と集い、自信を持って日常のアクティビティを行うことが大きな奉仕活動につながりますし、それこそがメルビンジョーンズが目指して来たものと私は確信しております。

本年もよろしくお願い致します。



新年のご挨拶

第一副地区ガバナー L. 猿 館 伸 俊
(盛岡南LC)

謹賀新年

誇り以って迎えるライオンズの皆様、謹んで新年の御挨拶申し上げます。ともに、常日頃332-B地区キャビネット運営に多大な御支援・御協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。

皆様の御支援を頂き、ZC、第二副地区ガバナー、そして第一副地区ガバナーを残す所あと半期を迎え、大過なく上半期の予定は森谷ガバナーと共にライオンズの存在をアピールする事が出来ました。これも偏にライオンズのエル字(L)の誇りの存在を皆様共々、価値観を共有して成り立つものと認識しております。

くわえて今年も国際会長、ウィサーブが3年目で“我々は奉仕する”をモットーとし、去年の3.11東日本大震災の復旧復興支援、尚且つ平成28年台風10号災害岩泉の支援は、LCIFの基本方針である緊急援助交付金の活用で、コインランドリーの設置、消毒用消石灰の活用、災害復興支援活動作業服ジャンパー百着の寄贈など活躍しました。尚、単独クラブですが栄養剤としてリポビタミンD500本、現金38万円を寄贈致しました。

これらの奉仕活動は、地区ガバナーとしての研修を宮田名誉顧問の指導の下に、第一、第二副地区ガバナー対象者としてライオンズ精神を学んだところの所以と認識しております。ただ認識するだけではなく、ライオンズの活動として考えられることは、グローバルアクション、つまりは会員増強チーム(GMT) 指導力育成チーム(GLT) 尚且つ女性チーム(FWT) 運営と推進を積極的に5リジョンのゾーンチェアパーソン担当者の協力の支援をお願いします。

会員の皆様、どうぞこの一年健康に留意して頂きます様、皆様の御多幸をご祈念申し上げます。





新年のご挨拶

第二副地区ガバナー L. 平野 喜嗣
(盛岡LC)

新年あけましておめでとうございます。メンバーの皆様には希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

まずもって東日本大震災・台風10号関連で被災された方々には心からお見舞い申し上げますと共に、復興にご尽力されている皆様には重ね重ね心より敬意を表します。

昨年6月30日から7月4日まで第100回国際大会がアメリカイリノイ州シカゴで開催され、今年度からは国際ライオンズクラブにとって101年目として新たなスタートの年になりました。

2017-18年度国際会長であるナルシュ・アガワル会長が昨年12月10日急遽、日本を公式訪問され、東京の学士会館においてアガワル会長の歓迎会と国際会長のセミナーが開催されました。参加対象者は日本ライオンズクラブ全役員、地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーが参加しました。

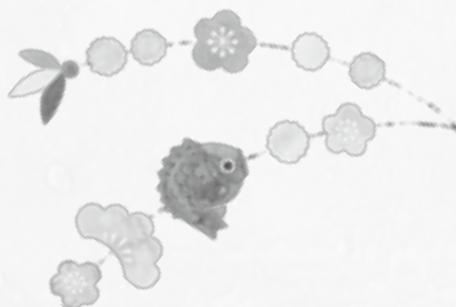
私も第二副地区ガバナーとしてセミナーに参加しました。アガワル国際会長からのメッセージはOSEAL地区の中で特に日本ライオンズクラブが世界のライオンズクラブを牽引してもらいたいとのスピーチでしたが、セミナー終了後に改めて地区ガバナーを集められ会員10%増強の確約取り付けについての会議が行われました。そのことを受け今年は森谷ガバナーより今年、当地区に於いても会員増強各クラブ10%の方針がアガワル国際会長の意向として伝達があると思われれます。

私は第二副地区ガバナーとして新年を迎えるに当たり、ことの重大さを再認識している次第です。

組織を強化維持し続ける為には会員増強は避けては通れない事業であります。

会員の皆様には、どうか一人でも多くの仲間を集め楽しい奉仕活動に邁進して頂きたいと思えます。

皆様方にとりまして、この一年がライオンズ活動を通して有意義な年となりますよう、ご祈念申し上げます新年のご挨拶といたします。





新年のご挨拶

キャビネット幹事 L. 鈴木 芳勝
(住田LC)

新春を迎え皆様には、清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

三役を中心とした各ライオンズクラブの皆様には、キャビネット運営に快く協力していただくとともに、積極的に参加していただきまして本当に有難うございます。

キャビネット役員、事務局一同心より感謝申し上げます。

一関での第63回年次大会を経て、シカゴに於いての第100回国際大会に参加して帰国後に開催した第1回キャビネット会議に始まり、ガバナー公式訪問では1R-1Zからスタートし5R-2Zまでを訪問させていただきました。

各地区ではゾーンチェアパーソンが中心になって暖かく迎えていただきましてお互いに忌憚のない意見交換ができたと感じております。

ホストクラブをはじめキャビネットの皆様には、年次大会に向けての準備等々気ぜわしい思いをしていることでしょうか残りの6カ月宜しくお願い致します。

5月26日(土)、5月27日(日)開催の332複合地区第63回年次大会(盛岡市)2つの大会を皆様の力を結集して盛大に挙行できますよう頑張りましょう。

結びに、会員の皆様の益々のご多幸をご祈念申し上げます。



新年のご挨拶

キャビネット会計 L. 村上 繁喜
(住田LC)

新年あけましておめでとうございます。

昨年は何かとお世話になりありがとうございました。今年も宜しくお願い申し上げます。キャビネット会計を仰せつかり任期の約半分が経過いたしました。当初は何かどのようにかが全く想像もつかないままの予算編成、そして会議への出席が多く戸惑いがありましたがガバナー公式訪問、クラブ周年式典等に同行参加、「ライオンズクラブ員とは」「キャビネット役員とは」と徐々にですが理解できるまでになってきたと思っております。それもこれも訪問した際、初対面であるにも関わらず皆様に仲間として笑顔で心温まる受け入れをして頂いたのと、「ライオンズクラブとは」の各クラブ取り組み、意気込み等、感慨深いものを感じ多くのことを各クラブから教わったためと感謝しているところです。折り返し地点、これからも宜しくとお願いをしながら任期を全うしたいと考えています。

想いを込めた50周年

二戸ライオンズクラブ 会長 L. 石橋 良浩

この度の二戸ライオンズクラブ50周年記念式典・祝賀会に際しては、森谷潤地区ガバナーはじめキャビネット役員・ならびにスポンサーの久慈ライオンズクラブ、および地区内のライオンズクラブから多数のご参加をいただき誠にありがとうございました。お陰様で無事終了することができました事に改めて感謝とお礼を申し上げます。

さて当クラブでは「厳粛な式典」「最高のおもてなしの祝賀会」をテーマに実行委員長を中心に各委員会で約1年間記念誌・記念事業・式典祝賀会についてかなりの時間を割いて議論を重ねてまいりました。当日ご参加いただいた皆様方に私たちの想いを少しでも感じ取っていただければ幸いです。また、今回の50周年を機に座談会を企画し、設立当初の苦労話やこれまでのアクティビティについてまとめさせていただきました。先輩会員の方々のその熱い想いと団結力があつたればこそ、これまでの50年を歩んでこれたものと改めて感銘したところです。これからも継続は力なりをモットーに、ライオンズに恥じない一歩を築いてまいります。

さらに、ライオン誌11月号のふるさと探訪コー



ナーで二戸市の特集を掲載していただきました事に、改めて感謝申し上げます。全国へのPRはもちろんのことですが、漆産業や観光に携わる地元の方々への大きな励みにになったことと思います。本当にありがとうございました。そして、これまで様々な面で支えていただいた正会員・賛助会員・家族会員・事務局の方々に心から感謝致します。

今後、二戸ライオンズクラブは人のことを思い・人とのつながりを大切に・変化に対応しながら、結成以来の奉仕に汗を流す精神で新たなスタートに向けて進んでまいります。どうぞこれからも当クラブへの温かいご指導ご協力をお願い申し上げますとともに、ライオン各位のご活躍をお祈りし、お礼に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。



ガバナー祝辞



なぎなた



ガールスカウト制服

CN50周年記念式典を終え 新たな50年に向けて

水沢中央ライオンズクラブ 幹事 L. 安倍 明

秋冷の佳き日に、水沢中央ライオンズクラブは11月12日にプラザイン水沢においてチャーターナイト50周年記念式典、並びに祝賀会を、盛大に開催することが出来ました。皆さまお忙しい中にもかかわらず、小沢昌記奥州市長、森谷潤ガバナーを始め、キャビネット役員、スポンサークラブである水沢ライオンズクラブ、県内各ブラザークラブ、来賓の皆様、そして姉妹クラブである神奈川県藤沢ライオンズクラブ、「台湾澄清湖獅子会」と多くの方々にご出席賜り、心より厚く御礼申し上げます。今回の50周年記念に合わせてゴルフコンペを開催、こちらにも沢山の方々のご参加を頂きましたこと、重ねて御礼申し上げます。

水沢中央ライオンズクラブは県内20番目のクラブとして1967年12月17日に結成されました。以来50年多くの先輩ライオンによって友愛と相互理解の精神のもと、地域に密着したアクティビティを展開して参りました。中でも青少年育成としてボーイスカウト・ガールスカウトへの助成、薬物乱用防止の啓蒙活動に積極的に取り組んで参りました。また、年2回の家族会は子どもさんやお孫さんなど多くの参加を得て和気藹々とした時間を過ごしております。この良き伝統を今後も引き継いでいきたいと思っております。

今回の50周年記念事業としましては、水沢公園のベンチ96台の補修・清掃を行い、設置した当時のような美しさに甦らせることが出来ました。市民の皆様からは綺麗になった、と大変お喜び頂いております。



そして、記念品として50年間のあゆみを記念切手シートに致しました。日頃お世話になっている皆様へ感謝の気持ちと共に御礼申し上げます。

祝賀会は「歌舞候わ組」による祝舞から始まり、水沢ベンチャーズによる演奏とティアレファ・ココナッツによるフラダンスなど多くのアトラクションで楽しんで頂きました。沢山の皆様の懇親を深めて頂ける場にもなり、喜んでおります。

今回の式典に合わせて姉妹クラブである神奈川県藤沢ライオンズクラブと、「台湾澄清湖獅子会」の方々には前々日から来奥して頂き、被災地ツアーや奥州市長懇談会、3クラブ交流会などを実施し、今まで以上の絆を深めることができました。

さて、これからの50年に向けて良き伝統を守りつつ、時代の変化に対応した新たなライオンズらしい活動を模索して参ります。そしてライオンズクラブのテーマであります「We Serve」の精神のもと、クラブ一同一丸となって頑張る所存で御座います。今後

とも水沢中央ライオンズクラブを宜しく願っております。



ク/ラ/ブ/紹/介

継続—101年目のウイ・サーブ

2R1Z L.大和 吉智 (花巻LC会長)

私ども、花巻ライオンズクラブは奉仕の精神『ウイ・サーブ』の下、1962年8月に盛岡ライオンズクラブ様のスポンサーのもと県下4番目のクラブとして誕生しました。以来今日まで、皆様のご協力のもとに社会福祉、青少年健全育成、医療支援、災害支援など多方面にわたりアクティビティを重ねてまいりました。障害者施設での昼食交流会や公共施設での清掃活動、献血推進活動など現在行っているアクティビティのほとんどは永年にわたり継続的に行われてきたものです。

なかでも青少年健全育成活動においては、花巻市内少年剣道親善大会を花巻少年剣道育成会、花巻東ライオンズクラブとの共催で40年間、花巻地区防犯弁論大会(私の主張花巻地区大会)への支援活動を48年間継続してまいりました。また、青少年のライフスキル育成のためライオンズクエスト推進活動にも重点を置き取り組んでおります。ライオンズクエストセミナーの開催のほか、ワークショップやフォローアップの開催を複数回にわたり実施させていただきました。その後、ライオンズクエストを実際の教育現場に活用いただき花巻中学校において公開授業が行われています。このライオンズクエストプログラムを推進することにより、たくさんの子供たちが自ら生きるということを学び、そしてお互いを助け



献血推進活動

合うことの大切さを身に着け地域社会に貢献する人材となっただけのものとは期待するところでは。

宮沢賢治の童話に『グスコブドリの伝記』という物語があります。ブドリは、不遇な環境下の中でも、学び、自然を愛し、周りの人や世の中の人々を思い、考え、懸命に働いた人物です。『グスコブドリの伝記』に込められたメッセージはたくさんあるとは思いますが、私が受けとったものは「自然とのあり方」「人の生き方」「思いの実現」「愛」そして「継続・継承」です。『世の中に生かされ奉仕し続ける。』それが私たちの理想であり、継承したい思いです。今後も理想に少しでも近づけるよう、一歩ずつ努力してまいります。



障害者施設での昼食交流会



ライフスキル教育、ワークショップ

ク/ラ/ブ/紹/介

東山ライオンズクラブの特色(アピール)

4R1Z L. 鈴木 正敏 (東山LC会長)

その①: 例会の出席率が高い方である

月2回の例会の参加者は、少なくとも15~16人、多いときは20人を超える時もあります。他のクラブ同様、会員の高齢化が進んでおりますが、月2回の例会には80才以上の参加も常に2~3人はいます。昨年12月19



クリスマス会

日に開催された「クリスマス会」には、29名の参加がありました。内訳は、賛助会員1名、家族会員4名(いずれも女性会員)、その他一般会員24名(80才以上3名含む)という参加状況でした。余興のゲーム大会ではスカッドボール、ダーツ、輪投げの3種目を4チームの対抗戦で実施し、大いに盛り上がりました。

その②: 会費が月9,000円と安い方である

月会費9,000円(年会費、108,000円)は、ここ10数年は変わっていない状況です。会計報告を見ても毎年何とか繰越金があり、現状維持でやっております。なお且つ素晴らしいと思うことは、月2回の例会では必ず「飲食」が伴うということです。そのための努力としては、飲食の経費を削減していること、例会(飲食含む)は午後8時前には終えること(正味100分程度)、機会がある度にテールツイスターによる「ドネーション」を実施して経費に充てていること、などが考えられます。

その③: アクティビティの参加率が高い方である

今期も上半期を終わろうとしています、10

月上旬に唐梅絵巻の前夜祭で実施した「チャリティーバザー」には、約20名の会員が参加して盛り上げてくれました。(売上金は23,000円で、ひかりの箱に募金)また、11月上旬に実施した奉仕作業「通学路の落ち葉拾い」には、風の吹く寒い中、10名の会員が参加してくれました。国際平和ポスターにも毎年出品していましたが、今回は町内の2校から48点の応募があり、初めて念願の入賞(ガバナー特別賞)を果たしました。年が明けて1月になり、後は下半期を残すだけとなりましたが、2月には今年も被災地で一泊して(宿泊を兼ねて)例会を開催し、買い物ツアーも予定しています。現在、会員増強(10%)に向けて取り組んでいるところです。

以上。



チャリティーバザー



落ち葉清掃



会員拡大 —純増10%達成に向けて—

パワーアップ トゥ ザ ネクスト
POWER UP TO THE NEXT

L. 川村 勲 (盛岡南LC会長)

次年度、盛岡南ライオンズクラブは黒澤康男ライオン以来二人目となる332-B地区ガバナーとして猿舘伸俊ライオンを輩出する機会を得ます。今年度はその準備段階の一年であると認識し、「POWER UP TO THE NEXT」を会長スローガンとしております。ライオンズクラブのPOWERの源泉は会員です。次年度を見据え会員増強を最重要課題として取り組んでおります。現在のところ1月承認予定1名を含め9名の増強となっており、まだ検討中の方が若干名おります。

今期の会員増強の具体的取り組みは、①新会員募集ツール（パンフレット）の作成による、例会時会員への啓蒙と候補者への配布依頼。②ホームページの刷新により、リアルタイムでアクティビティーや例会、他クラブとの交流情報や会員紹介等当クラブの魅力を発信。③9月新入会候補者との交流例会（候補者10名が参加）の開催。加えて、④例会に1名でも多くの参加をいただく為に楽しい雰囲気笑顔の溢れる運営を心掛け、アフター例会の充実とゴルフ等親睦の機会を充実。特に12月クリスマス家族会は

110名もの多くのご参加をいただき家族会員の増強へも繋がる例会も開催出来ました。さらに2月に2度目の交流例会を開催し、今期のみならず次期以降の会員増強に繋げてまいります。

会員増強以外の今期の活動は①スポーツを通じた青少年育成事業（バドミントンスポーツ少年団と盛岡の祭典後の清掃 ※LION誌9月号掲載、クリスマス献血運動への協力）。②手で見える博物館への支援活動と視聴覚支援事業。（国際協会100周年レガシープロジェクトを予定）③盛岡花火の祭典後の美化活動やクリスマス献血運動など地域貢献事業。④被災地支援（特産品等商品購入）、台風や地震など災害時支援準備。これらをアクティビティー4本柱として活動しております。今期は加えて⑤会員増強を最重要課題としてライオンズの仲間の輪を拡げております。

これら5本柱を重点に次期、猿舘ガバナー輩出の前年度「POWER UP TO THE NEXT」を掲げ活動しておりますので、今後とも332-B地区の皆様からご指導、ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。





会員拡大 —純増10%達成に向けて—

会員増強について

L. 佐々木 正幸（北上国見LC会長）

今年1月7、8日県内各地で成人式がありました。本県の新成人は前年度に比べ505人少ない1万2,382人（北上市は1,019人）毎年減少傾向にあるのが現状であります。

少子高齢化がますます加速し、地域の活力は低下傾向にあります。クラブの存続も容易ではないこの様な時代において、社会奉仕の役割がますます重要となってきています。

未来を担う子供たちに大きな夢と希望を与え、かけがいのない故郷（ふるさと）の環境を守り一人一人が輝く地域社会を築き上げるためにも我々国際的奉仕団体であるライオンズクラブがこれまで以上の元気を発信していかなければと考えております。

現在、私たちのクラブは正会員52名、家族会員18名合計70名で活動しております。最盛期には100名強の正会員がいたと聞いておりますが近年の社会情勢によりクラブ員の増強もままならず今日に至っております。当然会員増強についてはクラブ内でもいろいろ取り組んでおりますが、やっと新会員が入会したと思ったら

退会者も出るなど純増に至らない状況です。

緊急の課題としてクラブ員一丸となって会員拡大を強化して行きたいと考えております。「ウィ・サーブ（我々は奉仕する）」を元に生かしてライオンズが地域の要望に応えるべく働いてきたか、私たちの誇るべき歴史について地域の皆さんに伝え、ライオニズムを通じて地域に貢献できる喜びを友人や仕事仲間に浸透させ、様々な人たちに声掛けする事で会員拡大に繋げたいと考えております。

例会やアクティビティもクラブ員全員が和やかに強調性をもって活動し、しかしながら個人個人の個性パーソナリティは失わないよう“和して同ぜず”の心を持って努め、退会防止にも目を配りながらクラブ運営を進めて行きたいと考えております。



クラブ執行部引き継ぎ会



地域公園内の枯葉除去作業



友好クラブとの植樹祭



第101回 ライオンズクラブ国際大会INラスベガス 332-B地区推薦コースのご案内



ご挨拶

ライオンの皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、お待ちかねの第101回国際大会inラスベガスが6月29日(金)～7月3日(火)まで盛大に開催されますので、332-B地区推薦コースをご案内いたします。地区の会員が一堂に会して明日のライオンズを語り合う絶好の機会ですので多数のライオンのご参加を心よりお待ちしております。

地区ガバナー L. 森谷 潤
地区国際協調・大会参加・PR情報・IT委員長 L. 淵上 清

第101回 ラスベガス国際大会参加概要

《成田空港発着》Aコース(7日間)

日次	都市名	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
1 6月29日(金)	成田 米国西海岸着 ラスベガス着	17:00頃 午前 午後	航空機 航空機 専用車	各地より成田空港へ(出発時間までに集合) ロサンゼルス・サンフランシスコ経由にてラスベガスへ 空港からホテル到着 ラスベガス泊	朝:× 昼:機 夕:×
2 6月30日(土)	ラスベガス市内	18:00 19:00	徒歩又は シャトルバス	インターナショナルパレード参加 コース及び実施時間は変更になる可能性があります。 332-B地区のタベ(予定OP) インターナショナルショー(自由見学) MGMグランド・ガーデン・アリーナ ラスベガス泊	朝:○ 昼:× 夕:×
3 7月1日(日)	ラスベガス市内	夕方	徒歩または シャトルバス	初日総会・開会式参加 MGMグランド・ガーデン・アリーナ 資格証明と投票 MGMグランド・リゾート MD332のタベ 予定(OP) ラスベガス泊	朝:○ 昼:× 夕:×
4 7月2日(月)	ラスベガス市内	夕方	徒歩または シャトルバス	2日目総会(自由) MGMグランド・ガーデン・アリーナ 資格証明と投票 MGMグランド・リゾート 元国際理事/国際理事・元ガバナー/ガバナー合同晩餐会 MGMグランド・リゾート ラスベガス泊	朝:○ 昼:× 夕:×
5 7月3日(火)	ラスベガス市内		徒歩または シャトルバス	代議員投票 MGMグランド・リゾート 最終日総会・閉会式参加 MGMグランド・ガーデン・アリーナ ラスベガス泊	朝:○ 昼:× 夕:×
6 7月4日(水)	ホテル ラスベガス発 米国西海岸着 米国西海岸発	早朝 午前 午前 昼	専用車 航空機 航空機	専用車にてラスベガス空港へ 航空機にて西海岸都市 (ロサンゼルス、サンフランシスコ) 経由成田空港へ 国際線にて帰国の途に 機内泊	朝:○ 昼:× 夕:機
7 7月5日(木)	成田空港着 各地	15:30頃		無事、帰国、入国手続き 到着後、各地へ	朝:機

《成田空港発着》Bコース

5 7月3日(火)	ラスベガス・ロサンゼルス 市内	午前 午後	専用車 航空機 専用車	ラスベガスからロサンゼルスへ 到着後、ロサンゼルス・アナハイム観光(ハリウッドチャイ ニーズシアター、サンタモニカ、アナハイムスタジアム等) ロサンゼルス泊	朝:○ 昼:○ 夕:×
6 7月4日(水)	ホテル ロサンゼルス着 ロサンゼルス発	午前 午前 昼	専用車 航空機	専用車にてロサンゼルス空港へ 国際線にて帰国の途に 機内泊	朝:○ 昼:× 夕:機
7 7月5日(木)	成田空港着 各地	15:30頃		無事、帰国、入国手続き 到着後、各地へ	朝:機

●旅行代金

ホテル	コース	Aコース(2名1室)	Bコース(2名1室)	A・Bコース共通 1部屋追加差額
	MGM	333,000円	343,000円	82,000円
	モンテカルロ	323,000円	333,000円	77,000円
	ニューヨーク ニューヨーク	313,000円	323,000円	72,000円

●申し込みについて

①推薦ツアーの申し込み締め切り期限は2018年4月5日(木)とします。また、航空座席、ホテルには限りがありますので期限内に締め切る場合があります。予めご了承ください。

②手続き等ご不明の点は332-B地区推薦旅行会社名鉄観光サービス㈱の担当までご連絡ください。

旅行企画・実施 332-B地区推薦旅行会社

名鉄観光サービス株式会社 盛岡支店 官公庁長官登録旅行業第55号
支店長兼総合旅行業務取扱管理者 吉田明弘 担当者:川村勲(盛岡南ライオンズクラブ所属)、吉田盛岡市大通3丁目3-10(七十七日生ビル9階) TEL 019-654-1058 FAX 019-654-1044

12月のアクティビティ

1 R 1 Z		
盛岡LC	14日	クリスマスオークション
	18日	LCIF\$1000献金 3口
	26日	スペシャルオリンピック日本・岩手
盛岡不来方LC	3日	献血推進活動 クリスマス献血
	20日	養護老人施設「清和荘」にクリスマスプレゼント
	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
盛岡中津川LC	9日	クリスマスACT「和光学園」餅つき会
盛岡観武LC	3日	こども食堂
	23日	「もりにし柔道剣道教室納会」協賛
盛岡南LC	8日	視覚障がい者のための手で見る博物館への寄贈及び贈呈式
	9日	盛岡市バトミントン協会へ協賛
	16日	献血推進活動 クリスマス献血
滝沢LC	25日	クリスマスチャリティオークション(事業資金獲得)
玉山姫神LC	—	
1 R 2 Z		
二戸LC	1日	輝け! カシオペアの子合同学習発表会
	7日	カシオペア青年会議所
	28日	ガールスカウト助成金贈呈
西根LC	17日	クリスマス家族会オークション(事業資金獲得)
	25日	献血推進活動
	25日	歳末たすけあい募金
安代LC	—	
2 R 1 Z		
花巻LC	1日	暴力団追放啓発活動
	3日	花巻市福祉バザー
紫波LC	~14日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト展示会・表彰
	14日	ペットボトルキャップの回収
石鳥谷LC	3日	歳末助け合い芸能大会協賛
	~20日	ライオンズ国際平和ポスター・コンテスト
花巻東LC	3日	第14回福祉バザー
	11日	福祉施設慰問
	14日	レディース委員会作成小物を販売(事業資金獲得)
	23日	献血推進活動 クリスマス献血
東和猿ヶ石LC	4日	薬物乱用防止教室
	14日	歳末家族例会オークション(事業資金獲得)
矢巾LC	9日	第20回矢巾町杯山百合カップ 中学校女子バレーボール大会協賛
	17日	「ここかむ食堂」で子供達に食事の提供
	27日	使用済み切手 12494枚送付
	28日	学習支援ボランティア クリスマス会支援

2 R 2 Z		
北上LC	11月1日~30日	資源回収リサイクル活動
	1日	専修大学北上高校マーチング部全国大会出場支援
	8日、23日	献血推進活動(3会場)クリスマス献血
	22日	黒沢尻工業高校 花園ラグビー大会出場支援
	24日	北上レオ カレンダー展示即売
和賀LC	25日	ライオンズクエストセミナー 開催
	15日、16日	資源回収
	5日、23日	献血推進活動(2会場)クリスマス献血
	8日、11日	LCIF\$1000献金 2件
	10日	手をつなぐ育成会和賀支部クリスマス会
北上国見LC	19日	歳末助け合い義援金
	23日	大槌バスツアー「あぐどまめ」クリスマスプレゼント、大槌学園へ図書購入資金贈呈
	5日	LCIF\$1000献金
江釣子LC	20日	年末家族会バザー(事業資金獲得)
	23日	献血推進活動 クリスマス献血
	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
	10日	献血推進活動 クリスマス献血
水沢LC	19日	ひかりの箱チャリティオークション
	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
	27日	歳末助け合い募金
3 R 1 Z		
水沢LC	1日	「福寿荘」歳末福祉慰問
	10日	前沢LCたすけあいチャリティショー 協力
	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
江刺岩手LC	7日	献血推進活動 クリスマス献血
	10日	前沢LCたすけあいチャリティショー 協力
前沢LC	25日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
	17日	献血推進活動 クリスマス献血
	10日	歳末チャリティショーでの募金を社会福祉協議会に寄付
水沢中央LC	10日	第19回歳末チャリティショー・益金を寄付 IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン、前沢高校生徒会、前沢中学校、前沢一輪車クラブ、小学生書き初め大会、少年剣道大会
	20日	前沢ふれあいセンター清掃作業
金ヶ崎LC	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
	1日	歳末たすけあい募金
	6日	金ヶ崎診療所談話室授乳ポット贈呈
	9日	献血推進活動 クリスマス献血
	10日	前沢LCたすけあいチャリティショー 協力
胆沢岩手LC	16日	「歳末たすけあい演芸大会インかねがさき」協力
	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
	25日	特老ホーム「友愛園」慰問
一関LC	—	
	3 R 2 Z	
一関LC	16日	ブナの木園との交流
	24日	献血推進活動 クリスマス献血

一関LC	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
平泉LC	18日	歳末たすけあい募金
	22日	献血推進活動 クリスマス献血
	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
花泉LC	1日	花泉町手をつなぐ会クリスマス学習発表会
	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
	26日	歳末たすけあい募金
一関中央LC	1日	歳末たすけあい募金
	3日	献血推進活動
	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
一関蔵美溪LC	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
4R1Z		
千厩LC	20日	新聞配達をする人を励ます会
大東岩手LC	5日	献血推進活動
東山LC	—	
藤沢岩手LC	13日	薬物乱用防止教室
川崎岩手LC	—	
室根LC	24日	孝養ハイッククリスマス会協力
4R2Z		
大船渡LC	2日	太平洋学園慰問餅つき大会
	10日	献血推進活動
陸前高田LC	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
住田LC	22日	世田米、有住保育園クリスマス会 協力
大船渡五葉LC	10日	献血推進活動 クリスマス献血
5R1Z		
宮古岩手LC	1日	暴力追放宮古地区県民会議
	13日	認定こども園宮古ひかりにゴールドクレスト1本贈呈
久慈LC	21日	清掃活動
	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
陸中宮古LC	6日、12日	レディーの会奉仕活動
	7日	百獣の王ライオンコンベン(事業資金獲得)
	10日	暴力追放宮古地区県民会議
	17日	クリスマス家族会チャリティバザー(事業資金獲得)
	19日	障がい者施設わかたけ学園、はまゆり学園、恵風支援学校、ウイリー、宮古アピリティセンターにクリスマスプレゼント
24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン	
田野畑LC	3日	歳末助け合い演芸大会支援(餅まき)
岩泉龍泉洞LC	—	
5R2Z		
釜石LC	14日	ラグビーワールドカップカウントダウンボード除幕式
	17日	献血推進活動 クリスマス献血
	20日	第438回 LL奉仕活動
	20日	クリスマス家族会オークション(事業資金獲得)
	25日	歳末助け合い運動に協力
遠野LC	6日	リサイクル品の回収
	18日	LCIF\$1000献金
	25日	仮設住宅入居者に正月用餅とみかん配布

釜石リアスLC	17日	献血推進活動 クリスマス献血
	25日	歳末助け合い義援金を社会福祉協会に贈る
	26日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	19日	歳末助け合い募金活動(慈善ナベ)
	19日	オークション(事業資金獲得)
陸中山田LC	18日	サンタデリバリーTohoku 支援
ライオネスクラブ		
西根LS	17日	クリスマス家族会オークション(事業資金獲得)
レオクラブ		
盛岡LEO	—	
石鳥谷LEO	—	
北上LEO	23日	歳末クリスマス献血
	24日	震災復興支援カレンダー展示即売会
一関二高LEO	24日	IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン
釜石LEO	17日	献血推進活動 クリスマス献血

お詫びと訂正 11月のアクティビティ(12月号P15)

大船渡五葉LCの23日「有料従業員表彰式」は「優良従業員表彰式」のまちがいでした。お詫びして訂正いたします。

会員動向

12月 新入会員一覧

クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
盛岡不来方LC	荒木田 裕 樹
	鳥 越 範 夫
和賀LC	石 川 博 文
	菊 池 明 美
花泉LC	佐 藤 敬 一 郎
一関中央LC	蜂 谷 悠 介
室根LC	岩 淵 典 仁

2017年12月 LCIF\$1000 献金

クラブ名	会員氏名	MJF 回数
盛岡LC	平 野 喜 嗣 (3口)	5
和賀LC	高 橋 寛	8
	高 橋 敏	4
北上国見LC	菊 池 元 宏	1
遠野LC	照 井 文 雄	1

訃 報

久慈LC

故 L. 谷地 力夫

享年71歳(1989年6月入会)
12月24日 ご逝去



西根LS

故 LS. 高橋 トキエ

享年86歳(1979年11月入会)
チャーターメンバー
12月24日 ご逝去





アクティビティ フォトグラフ

釜石LC



献血推進運動

和賀LC



あぐどまめコンサートへプレゼント持参

江刺岩手LC



IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン

花泉LC



花泉手をつなく会

陸中宮古LC



IBCラジオチャリティミュージックソンに参加

大東岩手LC



献血推進活動

水沢LC



高齢者福祉「奥沢きく子歌謡ショー」

室根LC



クリスマス会

北上国見LC



クリスマス献血

花巻東LC



クリスマス献血

盛岡観武LC



もりにし柔剣道教室納会

二戸LC



ガールスカウト助成金贈呈

編集後記

新年 明けましておめでとうございます。

昨年は無我夢中で取り組んだ半年でした。なかなか思うようにいかない月もありましたが、どうにか半分終わることが出来ました。これも偏に原稿を書いて下さる皆様方のお蔭でした。改めて感謝申し上げます。

校正と同時に次号の打ち合わせ、と休む暇もなく記事集めに追われる編集部ですが、ガバナーテーマ「育てよう利他のこころひろげよう奉仕の輪」の精神で後半も楽しみながら勉強させて頂きますのでよろしく願い申し上げます。(編集委員一同)

《表紙の写真》 三陸海岸の日の出

夜明けと共に鳥たちが活動を始める。それより前に漁師が仕事を始める。三陸の朝は早い。そんな三陸の海から昇る日の出を見ると力が湧く。思わず手を合わせて今日も頑張るぞ、よろしく願います。と自分に言い聞かせる。そんな思いを新年の表紙にしました。

ライオンクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行：2018年1月25日

発行人：L.森谷 潤

編集委員長：L.熊谷千洋

副委員長：L.瀧本正徳 L.金野廣勝

編集委員：L.阿部祐一 L.千葉弘志

L.高橋哲郎 L.大坂佐智夫

印刷：タクミ印刷株式会社

〒029-2205 陸前高田市高田町字法量68-1

Tel 0192-55-2178 fax 0192-55-5187

E-mail : takumi2@aurora.ocn.ne.jp

キャビネット事務局：〒020-0022

盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号

Tel 019-621-1415 fax 019-621-1420

E-mail : morioka-cab332b@almond.ocn.ne.jp